

# 畜産とくつく情報

平成 22 年 12 月 1 日  
(通算第 130 号)  
問い合わせ先  
長野県庁園芸畜産課  
電話 026-235-7232

## 海外で高病原性の PRRS (豚繁殖・呼吸障害症候群、ヘコヘコ病) が発生しています！

2006年に中国で「青耳病」により豚が大量に死亡したニュースを覚えていますか？当初は原因がよくわかりませんでした。その後、ベトナム、フィリピン等にも感染が拡大し、原因は高病原性の PRRS と判明しました。高病原性 PRRS は日本ではまだ確認されていませんが、人や物の移動に伴い国内に侵入する可能性はありますのでご注意ください。

原因 新しい型の PRRS ウイルス

症状 全てのステージで、  
高熱、元気・食欲低下、ふるえ、耳・背部・内股などの皮膚の発赤、発疹、  
咳、下痢など  
死亡率が高い (20 ~ 100%)

症状が豚コレラに似ている！



隅に集まりうづくまる



皮膚の発赤

一方、現在国内にもある従来の PRRS は...

症状 母豚：流死産や異常産などの繁殖障害

哺乳豚：呼吸器病と高い死亡率

成豚：無症状で回復することが多い

哺乳豚でサーコウイルス、マイコプラズマなどと混合感染した場合に特に症状が重くなる

PRRS ウイルスには、逆性石ケン、アルコール、塩素系等一般的な消毒薬が有効です。

PRRS は人に対する病原性はありません。

### 高病原性 PRRS の海外の発生状況

中国：2006年、200万頭以上が感染、40万頭以上が死亡したと報告

ベトナム：2008年に3ヶ月間で約30万頭が死亡、2010年も発生

フィリピン、ラオス、カンボジアでも発生

高病原性PRRSの発生している中国や東南アジアの国々は、口蹄疫、豚コレラなどの発生国でもあり、これらの国からの偶蹄類の動物、肉等の輸入は禁止されています。農家の皆さんや畜産関係者の方々は、これらの国々を訪問した際には、

- ◆ 家畜を飼育している農場などへの立ち入りは極力避けるようにしてください。
- ◆ やむを得ず農場などの家畜関連施設へ入ったり、家畜に触れたりした場合には、病原体が人や物に付着しているおそれがありますので、帰国時に動物検疫所のカウンターにお立ち寄りいただき、消毒について相談してください。

## 口蹄疫対策を徹底して下さい！海外で発生中

海外の発生状況、対策状況は様々です。観光、ビジネスで人の交流が活発な昨今、どのようなルートでウイルスが国内に侵入するか分かりません。

農場へ出入りする人(衣類、靴)、器具、車両の消毒を必ず実施して下さい！  
家畜の健康状態を毎日チェックして下さい！

### 口蹄疫の発生状況(2010年)

韓国：11月26日から30日に豚農場2戸・牛農場1戸で発生。周辺農場の偶蹄類の予防的処分、20km以内の移動制限等を実施中

1月～6月に20件発生し、9月27日に清浄国に復帰したばかり

モンゴル：4月21日以降、発生が続いており、11月19日までに9件(牛、山羊、羊、ラクダ、約25,000頭)発生。発生地域は東部から中部へ拡大。

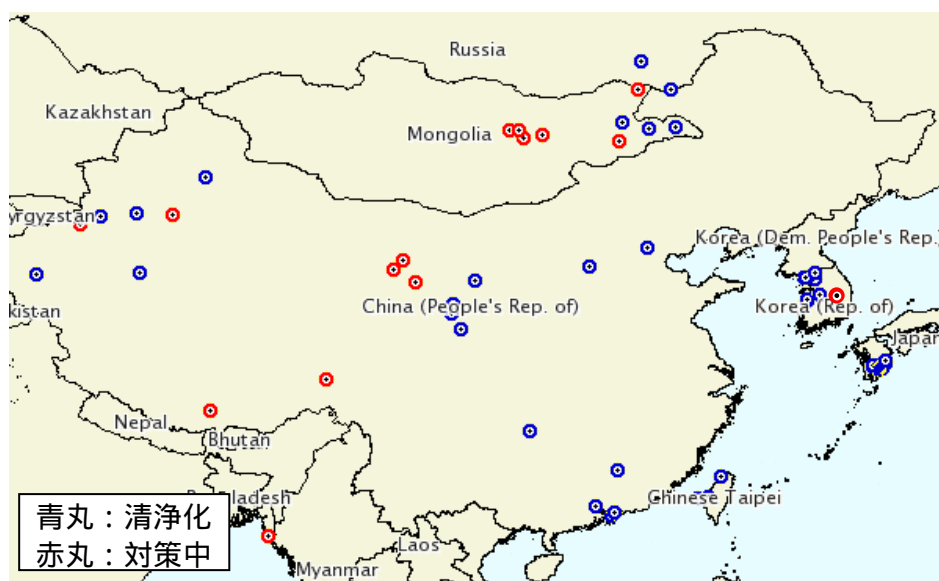
全頭処分は行っておらず、ワクチンを使用(約360万頭)しているため、どこにウイルスがいてもおかしくない状況です。旅行の際は十分注意をしてください。

中国：全土において牛、山羊、羊、豚で22件発生。直近は10月4日、チベットの発生。

台湾：2～8月に豚で3件発生

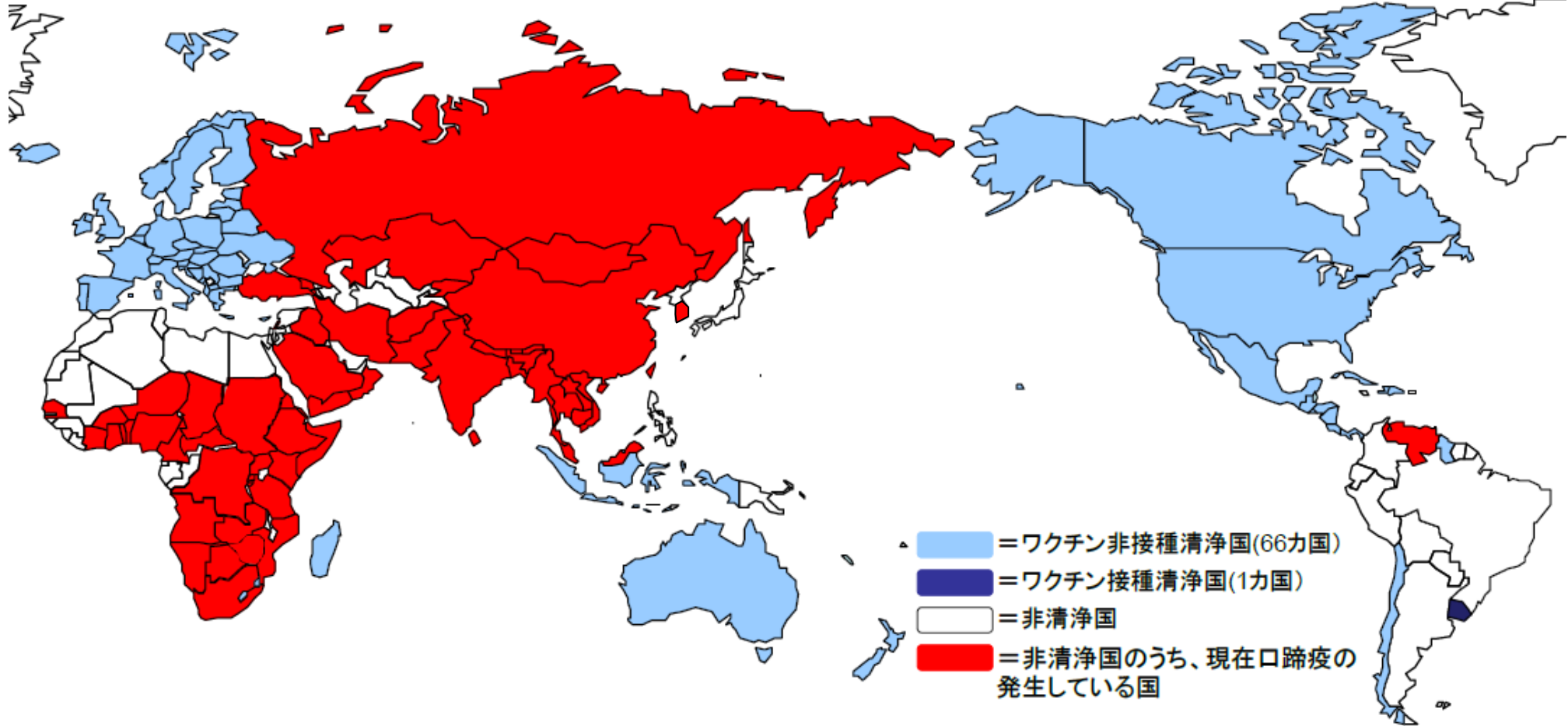
ロシア：7～8月に牛、山羊、羊、豚で2件発生

その他、ベトナム、アフリカ諸国等で発生中



# 口蹄疫の発生状況

2010年11月30日現在



ご質問、  
異常の通報  
はこちらへ

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		